

第3回坂東市男女共同参画審議会

が開催されました

2月15日、坂東市男女共同参画審議会会長田村光子氏から木村市長に、昨年7月15日に諮問した「第4次ばんどう男女共同参画プランの策定について」の答申が行われました。

このプラン案は、昨年の7月に実施した住民意識調査の結果をもとに審議を重ね、これまでの取り組み状況を踏まえ、市民一人ひとりがお互いを認め合い、いつも笑顔になれるまちづくりを目指し、家庭や地域、職場などで個々を尊重し合いながら、個人の能力を最大限に発揮できる男女共同参画社会の更なる実現に向けた指針となるものです。

この答申を受けて、第4次ばんどう男女共同参画プランを策定し、行政・市民・事業所等が一体となって推進し、あらゆる分野で一人ひとりが活躍できる社会を目指して取り組みを行っていきます。



トルコ・シリア大地震被災地救助派遣

2月6日にトルコ南部で発生した大地震で、国際消防救助隊の一員として茨城西南広域消防本部の長妻秀一さん（大崎）が被災地に派遣されました。長妻さんは2月7日から2月15日までの9日間（現地活動8日間）の派遣期間で、トルコ共和国の被災地で安否不明者の捜索と救助活動を行い、6名救出（救助後に死亡確認）および生存者1名の診察に携わりました。災害現場での救助活動を経験した長妻さんは、「災害対応は【自助】【共助】【公助】の3つの連携が不可欠です。」と話しました。



▲派遣から帰国した長妻秀一さん(大崎)



▲トルコ共和国被災地の様子(写真:JICA提供)



▲日本の救助隊活動の様子(写真:JICA提供)

▼息子や孫を装い、「電話番号が変わったから登録しておいて」は詐欺です